

LOCAL

Leading Organization of Community Activity for LOCAL
<http://www.local.or.jp/>

一般社団法人LOCALの活動を通して

コミュニティ運営者の 法人化について

2017.05.10

一般社団法人LOCAL

三谷 公美

Kumi Takahashi MITANI 三谷 公美

一般社団法人LOCAL 理事 / オープンソースカンファレンス北海道実行委員会 / Internet Society Japan Chapter, Program Committee, インターネット標準化推進委員会(ISPC)委員 / 北海道情報セキュリティ勉強会 副代表 / 北海道情報セキュリティ連絡会 副会長 / 一般社団法人北海道オープンデータ協議会 理事

イベント系

builderscon, YAPC::Japan, Open Source Summit/Automotive Linux Summit Japan

おしごと系

さくらインターネット株式会社 エバンジェリストチーム
株式会社レピダム 広報

LOCALとは？

- <http://www.local.or.jp/>
- 北海道における技術系コミュニティ(IT勉強会等)の活動を支援し、地域を盛り上げていくことを目標とする有志の集まり。
- 理事：6名、正会員：22名、ML会員：120名余
- 主な事業として、学生、エンジニア向けのセミナーやイベントの企画、運営支援を行う。

沿革

- 2008年 任意団体LOCAL 結成
- 2009年 一般社団法人LOCAL 設立
- 2009年 IPA 2009年度日本OSS奨励賞 受賞
- 2016年 北海道地域情報セキュリティ連絡会 加盟

何をやっているの？

Webに定款があります

- <http://www.local.or.jp/about/byelaw>

第3条 (目的及び事業)

当法人は、地域における情報技術の振興を目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。

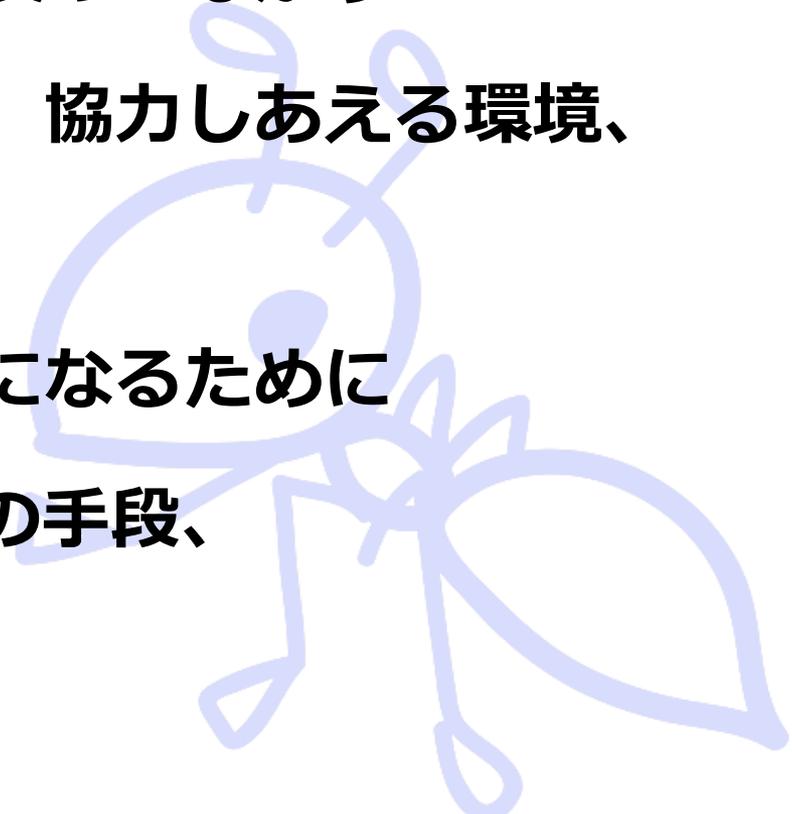
1. 情報技術に関わる会議、勉強会、展示会等の主催、運営
2. 情報技術に関わる団体の会議、勉強会、展示会等の支援、
運営協力
3. 情報技術に関わる人的交流会の主催、運営及び運営協力
4. 情報技術に関する教育活動
5. 情報技術に関する広報活動
6. その他本会の目的を達するために必要な活動

何をやっているの？

具体的には？

- **OSC Hokkaido への開催協力**
- **LDD, LCS などの開催**
 - LOCAL Developer Day
道内のコミュニティとLOCALが企画する
コミュニティ連携イベント
 - LOCAL Community Summit
LOCALが東京で北海道のITコミュニティの良さを
表現するイベント
- **学生交通費支援、勉強会開催支援**
- **部活動**
 - 学生部、安全部（かつては、PHP部、インフラ部）

- **お互いに尊敬し、認め合い、
たかめあえる人・企業との横のつながり**
- **お互いの得意分野を発揮し、協力しあえる環境、
そのベースとなる信頼感**
- **北海道で技術者として幸せになるために
この土地を楽しくするための手段、
HUBとしての存在**



2004年 GoDo2004

2005年 OSC2005 Hokkaido

- OSCとして初の地方開催、以降 OSC Hokkaido の企画・運営に深くかかわる

2008年 任意団体LOCAL結成（名前がきまる）

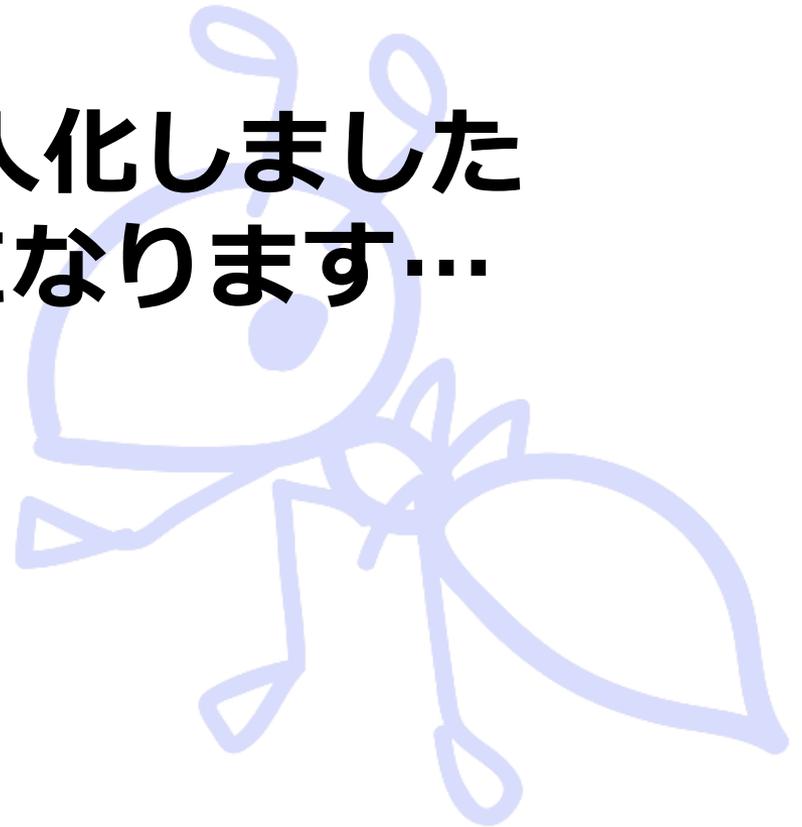
2009年 一般社団法人LOCAL 設立

- IPA 2009年度日本OSS奨励賞 受賞

2011年 OSC北海道実行委員会を分離して立ち上げ

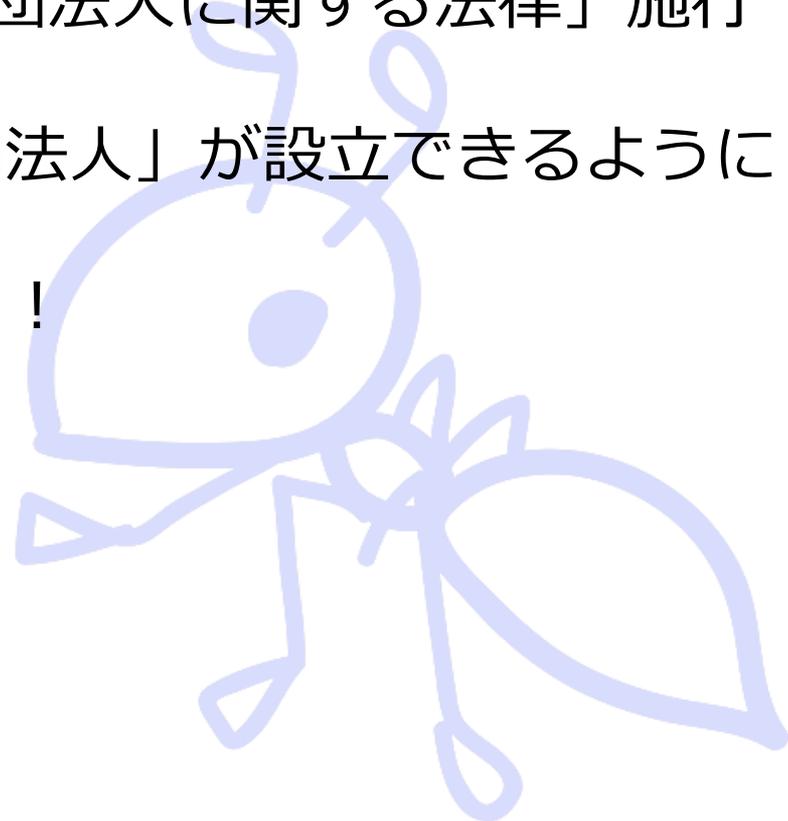
- LOCAL会員でなくても、OSCに関わることができるようになる

**こんな背景で法人化しました
そろそろ10年になります…**



NPO法人にするかねー？

- 平成20年(2008年)
「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」施行
→ 比較的簡単に「一般社団法人」が設立できるように
→ じゃ、それいってみよう！



一般社団法人のメリット

社員は2名
からでOK

法人名で
契約締結

業種に
制限なし

出資金
0円でOK

法人名で
銀行口座

官庁の
許認可不要

法人格
の信用

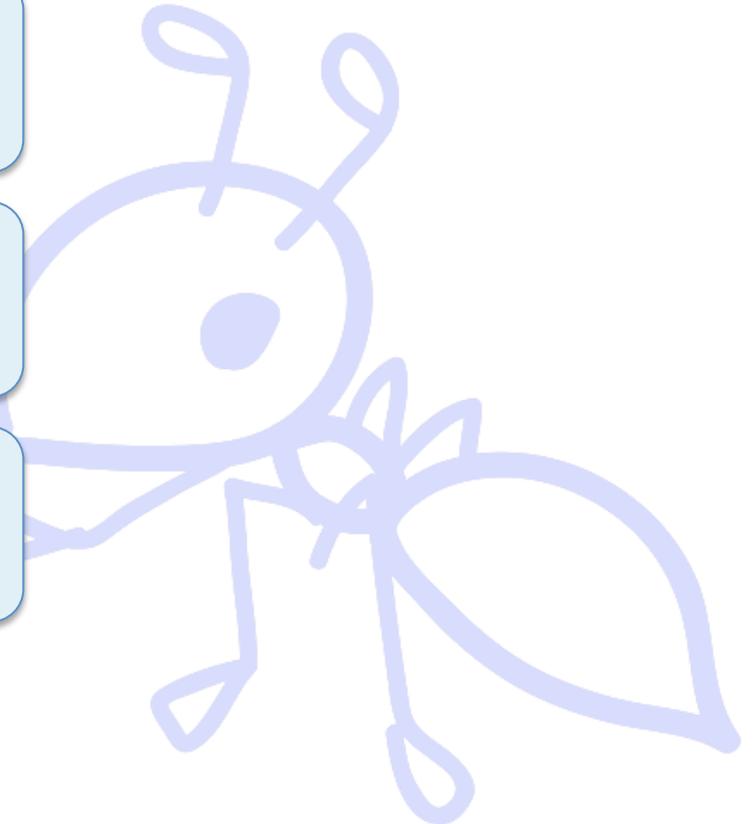
法人名で
不動産登記

事業に
制限なし

社員は法人
の債務の
責任を負わず

公益社団法人への移行
可能

収益事業
可能



一般社団法人のデメリット

剰余金の
分配不可能

法人税

信頼性



一般社団法人のデメリット

剰余金の
分配不可能

→ もとより、するつもりがない
剰余金が残るほど財産の予定もない

法人税

信頼性



一般社団法人のデメリット

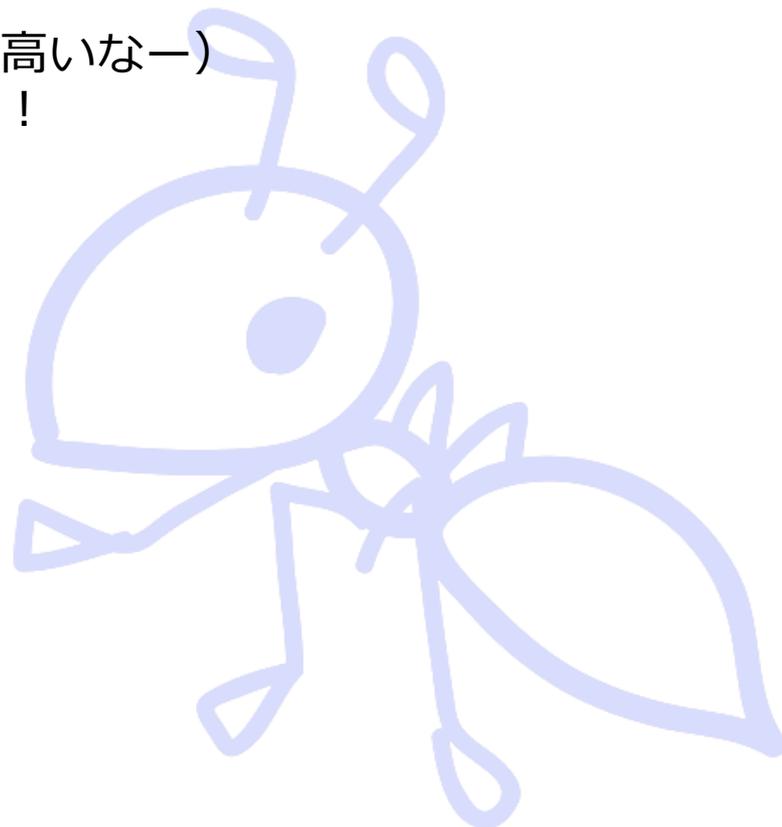
剰余金の
分配不可能

→ もとより、するつもりがない
剰余金が残るほど財産の予定もない

法人税

→ 道民税、市民税（結構高いなー）
でも、納税は義務だよな！

信頼性



一般社団法人のデメリット

剰余金の
分配不可能

→ もとより、するつもりがない
剰余金が残るほど財産の予定もない

法人税

→ 道民税、市民税 納税は義務だよな！

- ・ 非営利性が徹底されていれば、税制上の優遇措置がある

信頼性

収益事業以外の収益は非課税
収益事業から生じた所得に対する法人税率は30%
所得金額が年800万円以下の場合、18%

法人住民税
収益がなくとも、年間7万円はかかる
(これが、けっこう高いんだよなー)

一般社団法人のデメリット

剰余金の
分配不可能

→ もとより、するつもりがない
剰余金が残るほど財産の予定もない

法人税

→ 道民税、市民税（結構高いなー）
でも、納税は義務だよな！

信頼性

→ 官庁の認可がないため、従来の社団法人ほどの信頼性はない
っていうけど、そういう意味での明確な区別され感とかは
今のところ感じていない 不便はない

かかる費用は？（設立前）

- **定款認証手数料**（公証人役場で定款の認証にかかる費用）
5万円
- **登録免許税**（登記手数料、法務局に申請にかかる法定費用）
6万円
- **定款の謄本費用**
約2千円
- **印鑑証明書交付手数料**
約1千円（設立時社員や理事の人数等による）
- **代表者印の代金**（丸印と角印のセットとか）
約1千円～（ぴんきり）

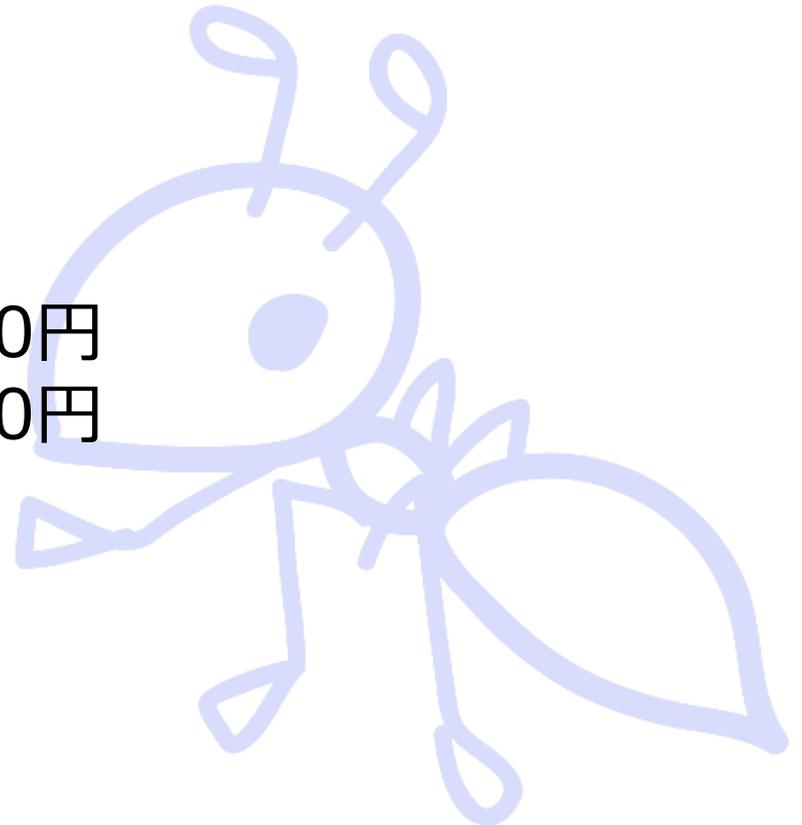
かかる費用は？（設立後）

- **法務局で登記したら、銀行口座を開いて
税務署に届け出が必要**

その際、必要となるもの。

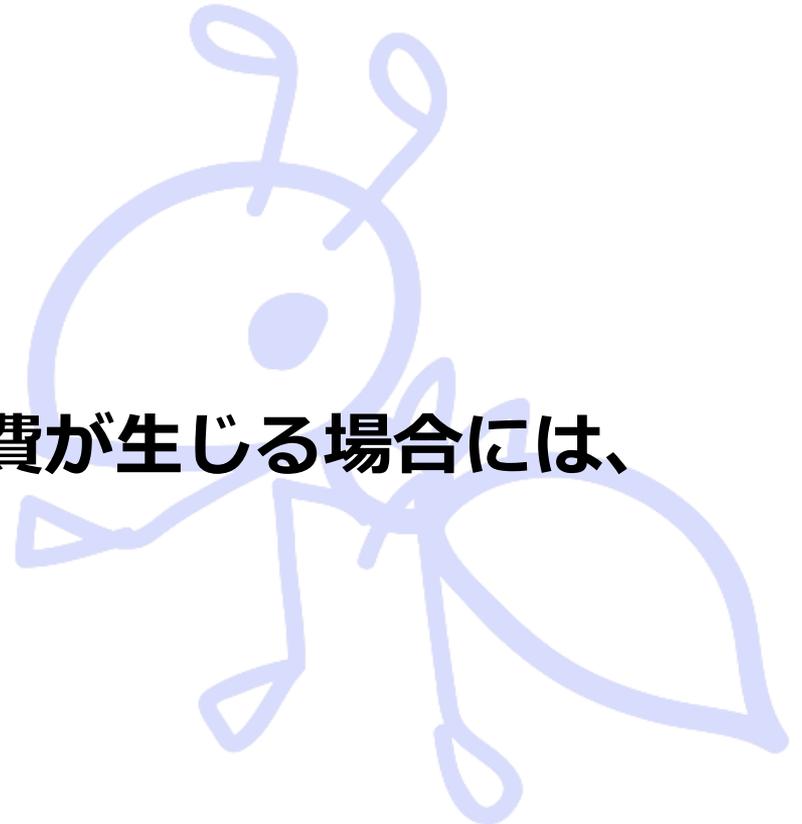
『履歴事項全部証明書』 500円

『印鑑証明書（法人）』 500円



士業者に依頼すると？

- **書類作成のみ**
2～5万円程度
- **書類作成から申請まで**
5～10万円
- **交通費や宿泊費などの諸経費が生じる場合には、別途**



設立にかかる時間は？

- **一般社団法人** 20日程度

定款を作成し、公証人の認証を得るのに数日。
法務局の書類を提出して 2週間。

- **NPO法人** 6ヶ月程度

監督官庁の認可などが必要なため、時間がかかる

協賛金の受け取り窓口となる

- ・法人格を持たないコミュニティが有効活用
- ・助成金の申請なども団体として信用される

学生への支援を続けることができる

- ・応援したい企業/個人から学生へ
気持ちとお金を届ける

自分たちが法人を運営するという覚悟が経験へ

- ・やってやれないことはない

時間の経過、社会の動き

- 10年経つと、30だった若者が40になる
大学生は、働き盛りの社会人になる…
- ITコミュニティや勉強会の様子もうつろいうごく
勉強会という形態から、イベント型へ
- 世代交代
うまくいく仕組みはできないか
関わる人が疲れてしまわない、燃え尽きない
- 義務を忘れない
税金

Thank you very much!

LOCALのマスコット

LOCAL の ANT で、ロカントくんです

なんで、アリ？

蟻

アリって social な虫
だよね。そして、
「義」の虫って書く。
よおし、気に入った！

